





# STEP 2-B イーサネットコンバータセットをご利用の場合

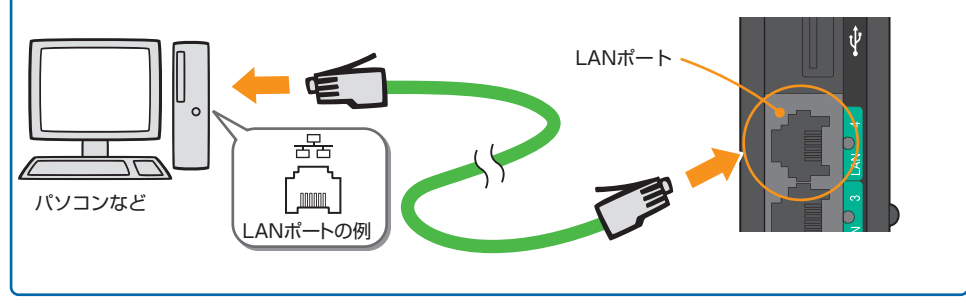
★本書では、無線 LAN アクセスポイントを親機、無線 LAN 端末を子機と呼びます。

## 1 子機★WG1800HP/WG1400HPにスタンドを取り付ける

横置きまたは壁掛けでご利用になる場合  
<基本編> P1-5.1-6



## 2 子機WG1800HP/WG1400HPのLANポートとパソコン/ゲーム機などのLANポートなどを接続する



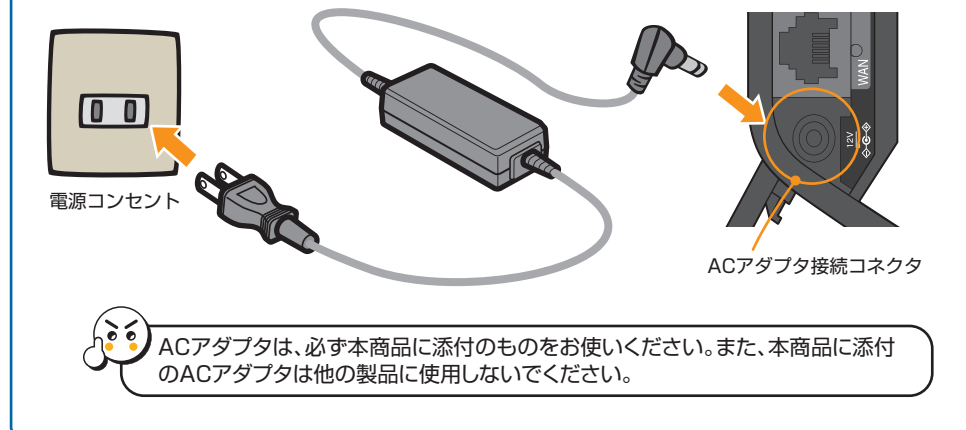
LANポート

パソコンなど

LANポートの例

## 3 子機WG1800HP/WG1400HPの電源を入れる

ACアダプタを接続すると、子機WG1800HP/WG1400HPの電源が入ります。

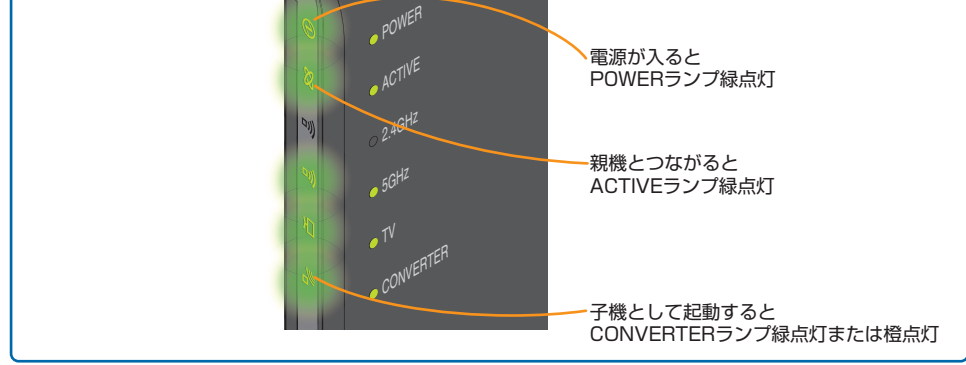


電源コンセント

ACアダプタ接続コネクタ

ACアダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付のACアダプタは他の製品に使用しないでください。

## 4 POWERランプが緑点灯したあと、しばらくして親機★の検索が完了したら(約60秒)、ACTIVEランプが緑点灯することを確認する

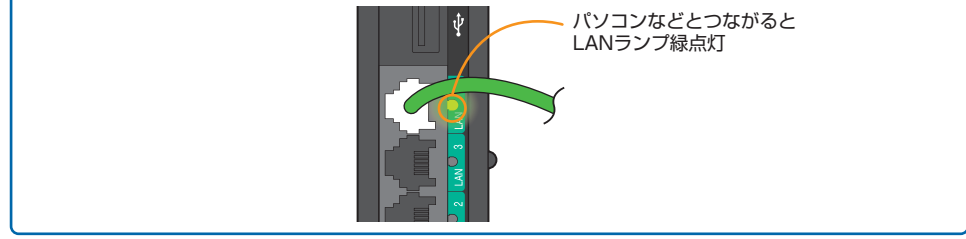


電源が入るとPOWERランプが緑点灯

親機とつながるとACTIVEランプが緑点灯

子機として起動するとCONVERTERランプが緑点灯または点灯

## 5 背面のLANランプが緑点灯することを確認する

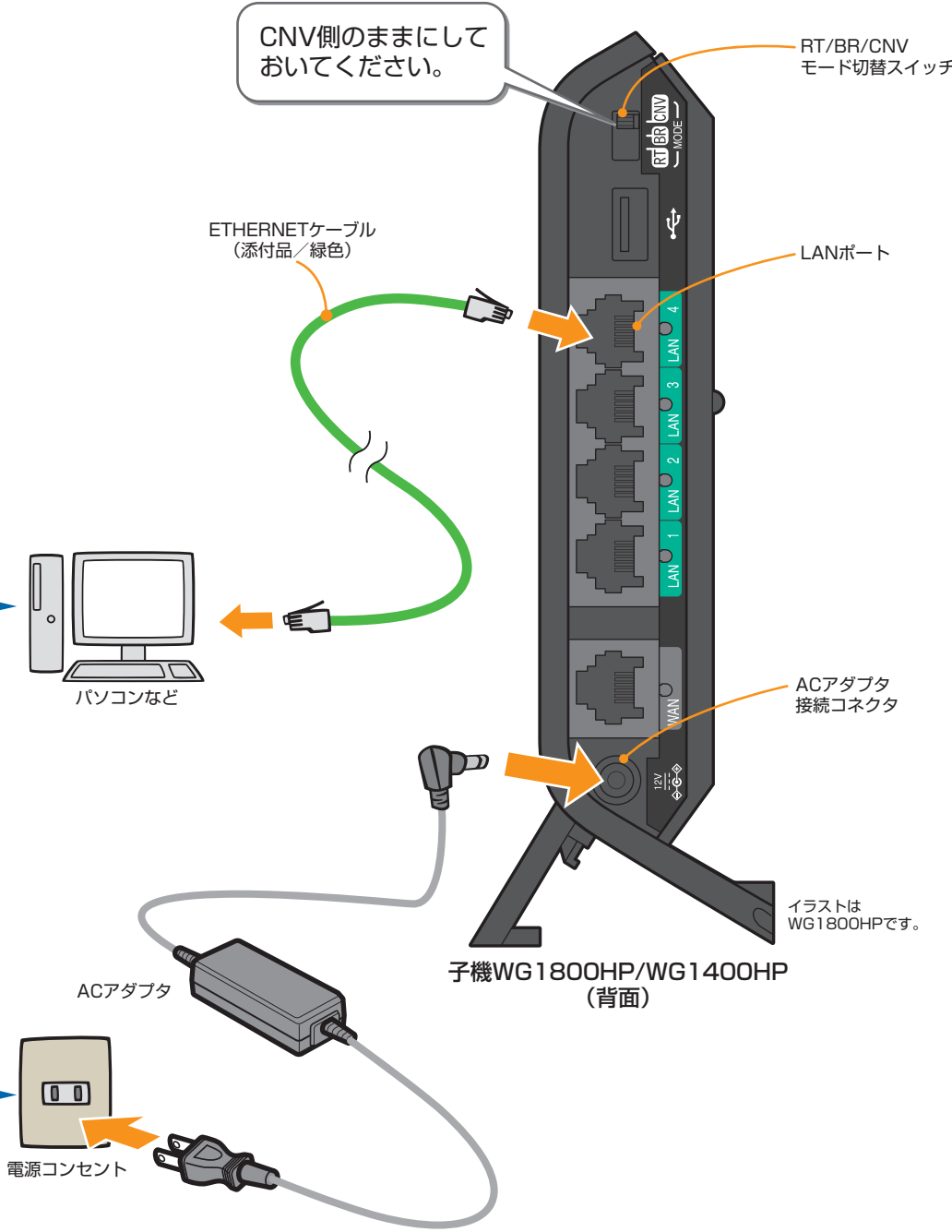


パソコンなどとつながるとLANランプが緑点灯

**POWERランプが点灯しないときは?**  
子機WG1800HP/WG1400HPにACアダプタが正しく接続されているか確認してください。

**ACTIVEランプが点灯しないときは?**  
親機との通信ができていません。<基本編> P3-42を参照して、Wi-Fi接続してください。なお、子機WG1800HPをご利用の場合、らくらく無線スタートでWi-Fi接続すると、子機WG1800HPはWi-Fi高速中継機モードで動作します。<機能編> P2-2

**背面のLANランプが点灯しないときは?**  
接続するパソコン/ゲーム機などの電源が入っているか、ETHERNETケーブルは正しく接続されているか確認してください。



RT/BR/CNVモード切替スイッチ

CNV側のままにしておいてください。

ETHERNETケーブル(添付品/緑色)

LANポート

ACアダプタ接続コネクタ

イラストはWG1800HPです。


子機WG1800HP/WG1400HP(背面)

電源コンセント

ご利用中は、2.4GHz、5GHzランプで電波状態を確認できます  
子機 WG1800HP/WG1400HP では、2.4GHz、5GHz ランプで Wi-Fi の電波状態を確認することができます。なお、工場出荷時の状態では、子機 WG1800HP/WG1400HP は 5GHz モード通信で優先的に接続するように設定されています。

**5GHz モード通信時** (工場出荷時の状態で設置・接続した場合はこちら)


2.4GHz ランプは消灯し、5GHz ランプで電波状態が確認できます。



5GHz ランプ  
緑点灯…5GHz の電波強度「強」  
橙点灯…5GHz の電波強度「普通」  
赤点灯…5GHz の電波強度「弱」→電波状態がよくありません。  
親機と子機を近づけてみてください。

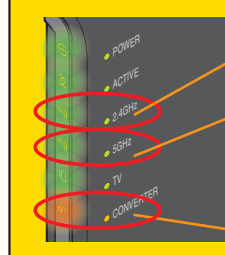
**2.4GHz モード通信時**

5GHz ランプは消灯し、2.4GHz ランプで電波状態が確認できます。



2.4GHz ランプ  
緑点灯…2.4GHz の電波強度「強」  
橙点灯…2.4GHz の電波強度「普通」  
赤点灯…2.4GHz の電波強度「弱」→電波状態がよくありません。  
親機と子機を近づけてみてください。

**Wi-Fi高速中継機モードでご利用の場合(子機WG1800HPのみ)**  
子機 WG1800HP をご利用の場合、らくらく無線スタートで親機と Wi-Fi 接続すると<基本編> P3-42、Wi-Fi 高速中継機モードで動作します。<機能編> P2-2(親機と子機の間でWi-Fi 通信を中継するモードです。このモードの場合、CONVERTER ランプは点灯します。)5GHz ランプでは親機との電波状態が確認できます。



2.4GHz ランプ  
通信中は緑点灯または緑点滅

5GHz ランプ  
緑点灯…親機との電波強度「強」  
橙点灯…親機との電波強度「普通」  
赤点灯…親機との電波強度「弱」→電波状態がよくありません。  
親機と子機 WG1800HP を近づけてみてください。

CONVERTER ランプ  
点灯

以上で子機 WG1800HP/WG1400HP の接続・設定は完了です。

次ページ STEP 3 で親機の設定を行ってください。(増設の場合は STEP 4 へ)

# STEP 3 らくらくネットスタートでブロードバンド回線の設定をしよう

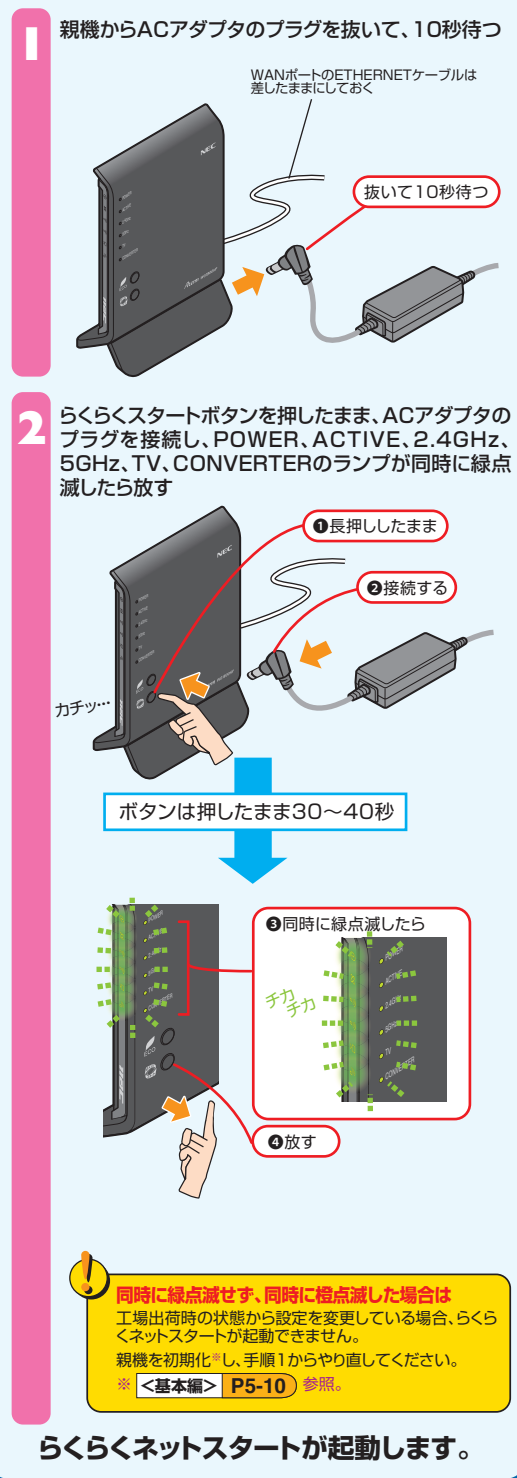
ブロードバンドが開通したら、親機★に動作モードを設定します。

★増設の子機から接続する場合、既にらくらくネットスタートでの設定が完了している場合は、STEP 4 へお進みください。  
★本書では、無線 LAN アクセスポイントを親機、無線 LAN 端末を子機と呼びます。

注 1: 親機の WAN ポートのケーブルは差したままにしておいてください。  
注 2: ブロードバンドモデム(CATV モデム、ONU など)の電源をいったん切って、入れ直してください。(モデムによっては配線を変えたあと、電源を 20 分～24 時間切っておかないと正常に動作しない場合があります。)

## らくらくネットスタートを起動する

※親機のRT/BR/CNVモード切替スイッチをRT側にしてから、始めてください。



1 親機からACアダプタのプラグを抜いて、10秒待つ

2 らくらくスタートボタンを押したまま、ACアダプタのプラグを接続し、POWER、ACTIVE、2.4GHz、5GHz、TV、CONVERTERのランプが同時に緑点滅したら放す

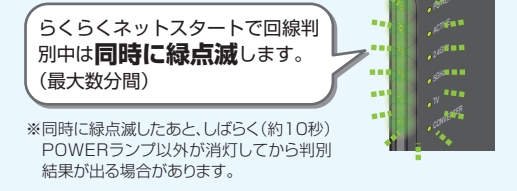
3 同時に緑点滅したら放す

同時に緑点滅せず、同時に緑点滅した場合は工場出荷時の状態から設定を変更している場合、らくらくネットスタートが起動できません。  
親機を初期化し、手順1からやり直してください。  
<基本編> P5-10 参照。

らくらくネットスタートが起動します。

## らくらくネットスタートで回線を自動判別する

らくらくネットスタートで、自動的にWANポートに接続された回線を判別します。(最大数分間)  
※親機の電源は絶対に切らないでください。



らくらくネットスタートで回線判別中は同時に緑点滅します。(最大数分間)

※同時に緑点滅したあと、しばらく(約10秒)POWERランプ以外が消灯してから判別結果が出る場合があります。

## らくらくネットスタートの自動判別結果

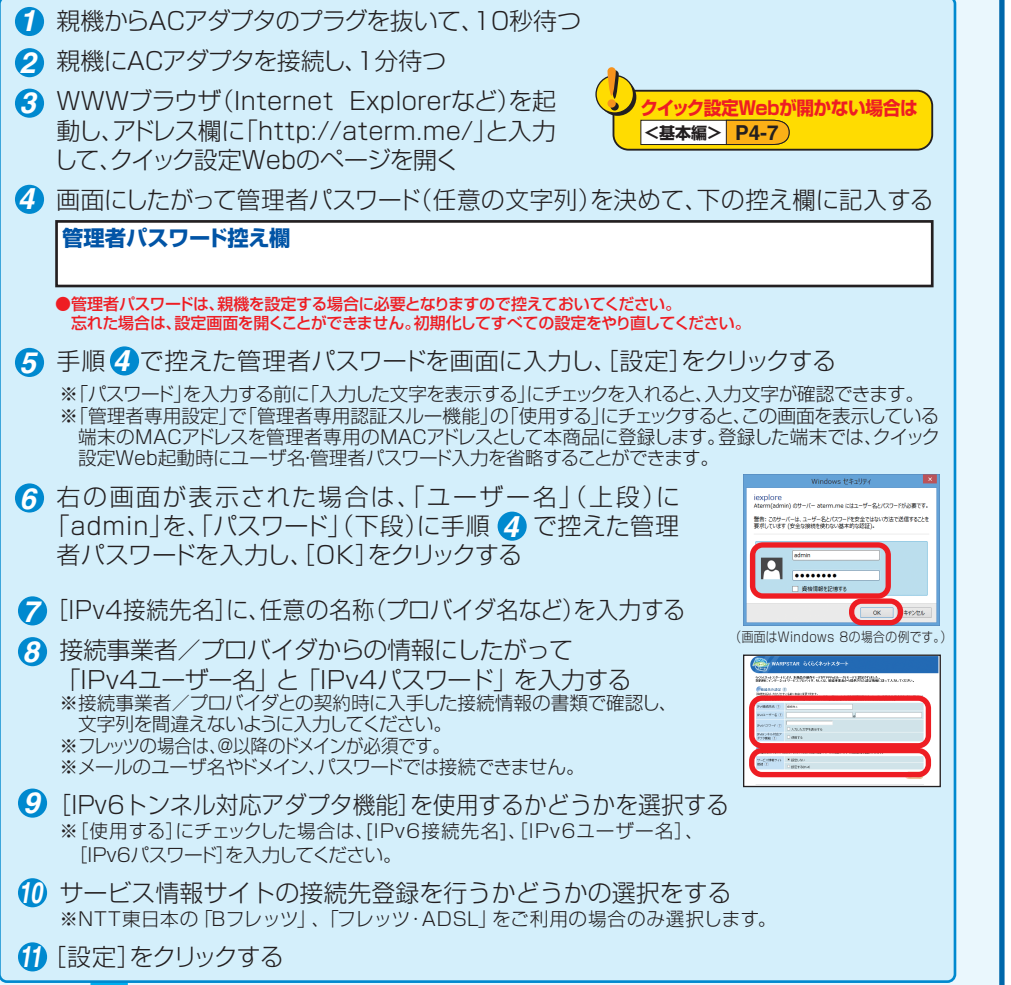
自動判別が完了すると、親機のランプが下記のいずれかの状態になるので、状態ごとの手順にしたがってください。



ローカルルータモード: ACTIVE 緑点灯

ブリッジモード: ACTIVE 橙点灯

PPPoEルータモードの設定待ち: POWER 橙点滅, ACTIVE 橙点滅, 2.4GHz, 5GHz 橙点滅, TV 橙点滅, CONVERTER 橙点滅



1 親機からACアダプタのプラグを抜いて、10秒待つ

2 親機にACアダプタを接続し、1分待つ

3 WWWブラウザ(Internet Explorerなど)を起動し、アドレス欄に「http://atrm.me/」と入力して、クイック設定Webのページを開く

4 画面にしたがって管理者パスワード(任意の文字列)を決めて、下の控え欄に記入する

管理者パスワード控え欄

●管理者パスワードは、親機を設定する場合に必要となりますので覚えておいてください。忘れた場合は、設定画面を開くことができません。初期化してすべての設定をやり直してください。

5 手順4で控え欄の管理者パスワードを画面に入力し、[設定]をクリックする

※「パスワード」を入力する前に「入力した文字を表示する」にチェックを入れると、入力文字が確認できます。  
※「管理者専用設定」で「管理者専用認証スルー機能」の「使用する」にチェックすると、この画面を表示している端末のMACアドレスを管理者専用のMACアドレスとして本商品に登録します。登録した端末では、クイック設定Web起動時にユーザ名/管理者パスワード入力を省略することができます。

6 右の画面が表示された場合は、「ユーザー名」(上段)に「admin」を、「パスワード」(下段)に手順4で控え欄の管理者パスワードを入力し、[OK]をクリックする

7 [IPv4接続先名]に、任意の名称(プロバイダ名など)を入力する

8 接続事業者/プロバイダからの情報にしたがって「IPv4ユーザー名」と「IPv4パスワード」を入力する

※接続事業者/プロバイダとの契約時に入手した接続情報の書類を確認し、文字列を間違えないように入力してください。  
※フレッツの場合は、@以降のドメインが必須です。  
※メールのユーザ名やドメイン、パスワードでは接続できません。

9 [IPv6トンネル対応アダプタ機能]を使用するかどうかを選択する

※[使用する]にチェックした場合は、[IPv6接続先名]、[IPv6ユーザー名]、[IPv6パスワード]を入力してください。

10 サービス情報サイトの接続先登録を行うかどうかの選択をする

※NTT東日本の「Bフレッツ」、フレッツ・ADSLをご利用の場合のみ選択します。

11 [設定]をクリックする



ACTIVE 緑点灯

設定完了

ACTIVEランプが緑点滅している場合は、手順6でユーザー名、パスワードの文字列が間違っています。  
クイック設定Web <基本編> P2-5の「基本設定」→「接続先設定」にて、修正してください。

親機のランプが下記のいずれかの状態の場合は、記載の対処にしたがってください。

ブリッジモードのIPアドレス競合状態: トラブルシューティングの「E.ブリッジモードでACTIVEランプが点灯しない」を参照。<基本編> P4-11

認識失敗: ブロードバンド回線の初期に失敗しました。

1 親機のWANポートとブロードバンドモデム(CATVモデム、ONUなど)がケーブルで接続されていない場合は、接続する

2 ブロードバンドモデム(CATVモデム、ONUなど)の電源を切ってしばらくしたら入れ直す

3 「らくらくネットスタートを起動する」の手順1からやり直す

それでも失敗する場合は、親機の電源を切って1分待ってから入れ直し、<基本編> P2-8にて手動設定を行ってください。

# STEP 4 インターネットに接続しよう

★本書では、無線 LAN アクセスポイントを親機、無線 LAN 端末を子機と呼びます。

●パソコンのファイアウォール、ウィルスチェックのソフトをいったん停止していた場合は、有効に戻してください。

1 WWWブラウザ(Internet Explorerなど)を起動する

2 インターネットのホームページを開く  
(例)AtermStationの場合 http://121ware.com/aterm/

インターネットに接続できないときは

▶「STEP 3 らくらくネットスタートでブロードバンド回線の設定をしよう」で設定した親機の動作モードやユーザ名、パスワードなどが違っている場合があります。  
親機を初期化して、もう一度、「STEP 3 らくらくネットスタートでブロードバンド回線の設定をしよう」の設定を行ってください。  
※<基本編> P5-10 参照。(初期化を行うと本商品のすべての設定が工場出荷時の状態に戻りますのでご注意ください。)  
それでも解決しない場合は、「トラブルシューティング」<基本編> P4-2を参照してください。

これで本商品を使用してインターネットに接続するまでの設定は完了です。さらに詳細な機能をご使用になりたい場合は、取扱説明書、および AtermStation (http://121ware.com/aterm/) に公開されている「機能詳細ガイド」を参照してください。